



「未来づくり」の取り組みを深化させ、JR産業の魅力を向上しよう！

2023年 3月15日

日本鉄道労働組合連合会

金属労協傘下の大手企業が回答

2023 春季生活闘争の集中回答日を迎えた本日、相場形成に影響を持つ電機連合などの主要企業が相次いで回答を行った。回答内容は以下の通り。

(15日12時現在)

組合名	2023回答	
	賃金引き上げ	一時金
【電機連合】		
パナソニック	7,000円 (水準改善額)	業績連動算定方式
日立製作所	7,000円 (水準改善額)	6.1か月+特別加算3万円
富士通	7,000円 (水準改善額)	業績連動算定方式
東芝	7,000円 (水準改善額)	業績連動算定方式
【自動車総連】		
本田技研	19,000円 (総額)	年6.4か月
三菱自工	13,000円 (総額)	年6.0ヵ月

各労組とも昨年を大きく上回る、賃金改善を実現！